

県高体連フェンシング専門部より  
令和3年度鹿児島県高等学校新人フェンシング大会における  
新型コロナウイルス感染防止対策

### 〈大会の開催にあたって〉主催者側が行う対策

1. 本大会は有観客で実施するが、参加選手1名につき、その親族（2親等以内）1名までとする。事前に入場許可証（ネームプレート）を配布する。  
※今後の感染拡大状況によっては急遽、無観客になる場合がある
2. 更衣室の利用人数制限
3. 道具等は男子→エレベーター前、女子→トレーニングルーム前を使用する。（貴重品管理の徹底）
4. 3密を回避するための会場レイアウト（選手待機所、試合場の間隔、保護者・選手の動線確保）
5. 窓や扉を開放して換気の徹底
6. 選手、監督、引率者、競技役員動線上にアルコール消毒液を準備
7. トイレなど洗面所に石鹸等を準備
8. 試合間に複数の者が触れると考えられる場所を定期的に消毒
9. 競技役員のマスク着用の徹底
10. 開閉会式の省略
11. 入場者（選手、監督、引率者、競技役員、保護者）の情報調査（当日の体温等）
12. 男女の試合開始時間を分けて実施する（女子は午前、男子は午後。女子サーブルは午後実施）  
※男女それぞれ試合終了後は速やかに解散する。出場種目以外の会場内立ち入りは禁止する

### 〈大会に参加するにあたって〉参加者が遵守すべき事項

1. 大会前2週間の間に以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる事  
(1)平熱以上の高熱（概ね37.5℃以上）  
(2)咳・風邪等の症状（花粉症は除く）  
(3)臭いや味に異常がある  
(4)体が重く感じたり、疲れやすかったりする  
(5)同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合  
(6)過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触がある場合
2. 県高体連様式の体調チェック表（生徒用・部活動顧問用）に入場者一覧表を添えて、必ず提出すること
3. マスクを必ず持参し着用すること。ただし、ウォーミングアップ及び試合中のみ、マスクを外すことができる。ベンチではマスクを着用し、試合中はマウスシールドを着用する
4. 競技中の選手の発声は最小限にする
5. 選手・保護者の応援は声を出さずに拍手等とする
6. 石鹸を使っての手洗いやうがい、アルコールでの手指消毒を必ずこまめに行う
7. 握手やハイタッチの身体接触は避ける
8. ミーティング等は短時間で行き密にならないように配慮する
9. ユニフォーム、メタルジャケット、グローブで顔をぬぐわない
10. 会場等で急に風邪症状の生徒が出た場合、部活動顧問（引率責任者）は本部に報告するとともに保護者及び所属校の管理職に連絡して帰宅させる。その際、他の生徒等への健康観察を徹底する
11. 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本専門部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する